

SONY®

ステレオイヤレシーバー

取扱説明書



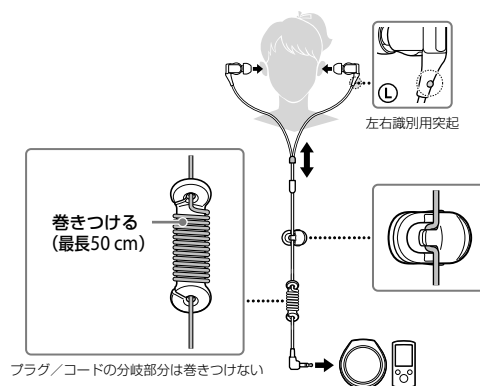
* 4 4 7 2 0 5 1 0 3 * (1)

4-472-051-03(1)

XBA-H1

本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。

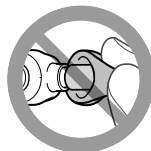
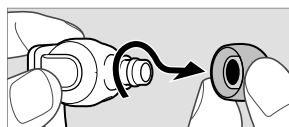


イヤピースを交換する

ハイブリッドイヤピース



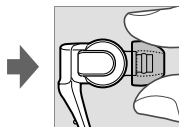
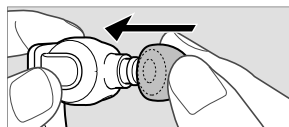
●イヤピースのはずしかた



シリコンフォームイヤピース



●イヤピースのつけかた



イヤピースがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

低音が不足していると感じたときは、左右それぞれの耳にフィットするイヤピースに交換してください。

シリコンフォームイヤピースについて

本機には、より耳にフィットし、遮音性を向上させる目的で、シリコンフォームイヤピースを付属しています。

ご注意

- 耳によりフィットするため、耳への負担が大きくなるおそれがあります。違和感のある場合には、使用を中止してください。
- 発泡部を持ったり引っ張ったりしないでください。イヤピースから分離すると、機能しなくなります。
- 発泡シリコン素材は、長期の使用・保存により劣化します。劣化すると本来の性能が機能しなくなるおそれがあります。
- 発泡シリコン部に力を加えたりしたまま長時間放置しないでください。変形して元に戻りにくくなるおそれがあります。

主な特長

- **ハイブリッド2ウェイドライバーユニット**
直径9 mm ダイナミックドライバーユニットとバランスド・アーマチュア・ドライバーユニット(フルレンジ)を組み合わせた、ソニー独自開発のハイブリッド2ウェイドライバーを搭載しました。クリアで伸びのあるボーカルと迫力のある低音を実現します。
- **重低音のリズムを正確に再現するビートレスポンスコントロール**
低域の過渡特性を改善し、リズムを正確に再現します。
- **不要な振動を抑制する制振ハウジング**
それぞれのドライバーを固定するハウジングに制振性に優れた材料を採用。不要な振動を抑えクリアな音質を実現します。
- **シリコンフォームイヤピース**
イヤピース内部にやわらかい発泡シリコン材料を使用することで、より高い装着安定性と遮音性を実現します。

主な仕様

形式:	密閉ハイブリッド
ドライバーユニット:	ハイブリッド2ウェイ(9 mm ダイナミック + バランスド・アーマチュア)
最大入力:	100 mW(IEC*)
インピーダンス:	40 Ω (1 kHzにて)
音圧感度:	105 dB/mW
再生周波数帯域:	5 Hz ~ 25,000 Hz
コード:	約1.2 m OFC リッツ線(Y型)
プラグ:	金メッキL型ステレオミニプラグ
質量:	約7 g(コード含まず)

付属品

ハイブリッドイヤピース(SS、S、M、L、各2、出荷時はMサイズが装着)／シリコンフォームイヤピース(S、M、L各2)／キャリングケース(1)／コード長アジャスター(1)／クリップ(1)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

安全に関するお知らせ

⚠ 警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告 **安全のために**
ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。
● 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
● 安全のために注意事項を守る。
● 故障したら使わない。
● 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



禁止

⚠ 警告 **交通安全のために**
運転中は使用しない
自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。



禁止

⚠ 注意 **禁止**
● 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
● 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
● 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
● 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。
● イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残るとけがや病気の原因となることがあります。



禁止

取り扱い上のご注意

- 本機は精密機器のため落としたりぶつけたりせずに、ていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布で時々からぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- イヤーピースがはすしにくいときは乾いた柔らかい布でくるむとはすしやすくなります。
- イヤーピースが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。

静電気に関するご注意

人体に蓄積される静電気により耳にビリビリと痛みを感じることがあります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

イヤーレシーバーをはすすときは
使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。

ご注意

本機は密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、装着しているときに振動板から音が生じる場合がありますが故障ではありません。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りのEP-EX11シリーズ(SS、S、M、L、LLの各サイズ)をお買い求めください。

シリコンフォームイヤーピースが破損した場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など
<http://www.sony.jp/support/>

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)

● 使い方相談窓口
フリーダイヤル …………… 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………… 050-3754-9577

● 修理相談窓口
フリーダイヤル …………… 0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………… 050-3754-9599
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「**309**」+「**#**」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

スマートフォン、パソコンから
<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>
スマートフォン、携帯電話から
<http://reg.msc.m.sony.jp/avp/>



2次元コード読み取り機能でご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ

ソニーマーケティング(株)
My Sony Clubお客様窓口
電話:フリーダイヤル 0120-735-106
携帯電話:PHS・一部のIP電話:050-3754-9639
受付時間:月～金 9:00～18:00
土日祝 9:00～17:00